

二〇〇七年一月二八日（大阪中之島）

初冬や見越しの松の町屋並	ひかり
手先の餌見事掠めてゆりかもめ	〃
水辺なる一隅石踏の花明り	〃
散り敷ける銀杏落葉の並木道	わかば
標石落葉に埋まる古道かな	〃
休みなき主婦業勤労感謝の日	まさる
身に入むや留守電に聴く訃報あり	つくし
水上バスゆりかもめ等をひきつれて	ぼんこ
黄落す翁辞世の碑ほとりに	けんいち
ブロンズの裸婦黄落にきらめきぬ	満天

吟行句会みのる選

二〇〇七年一月二八日（大阪中之島）